## 「システム運用業務一式」調達仕様書等新旧表

No	調達仕様 書・委託 要領・要 件定義書	ページ	章	項番	IΒ	当該記載内容に対する意見又は質問	修正を要望する場合の修正案と理由	回答	新
1	調達仕様書	1-3	1. 2		表 1-1 用語の定義 項番32. 法制度改正等に伴うシステム 改修/刷新	記載されている改修案件は本調達の契約期間以前の案件と考えます。現時点で、本調達の契約期間内に実施予定の改修案件をご提示願います。		ご指摘の通り、項番32は削除します。 契約期間内に実施予定の改修案件について は、受託後にお示しします。	項番32削除 それに伴い項番33以降の番号を1つずつ繰 り上げ
2	調達仕様書	1-7	1. 5. 2			表 1-1 用語の定義の項番2. 健康保険システムには「コミュニケーションツール」が 含まれておりますが、「協会システム全体構成」には含まれていない記載となってお ります。対象範囲を明確にしていただきたく、図の修正をお願いいたします。	調達範囲の明確化のため。	ご意見に沿って範囲に含めるように図を修正 します。	「図1-3. 協会システム全体構成」の「健康保険システム」の範囲内に「コミュニケーションツール」を含めるよう図を修正
6	調達仕様書	1-8	1. 7			・運用テスト・運用準備は令和4年9月~12月の4か月、次期事業者への引継ぎが令和6年3月の1か月とあります。次期事業者への引継ぎが1か月と短期間であると思慮しますが、期間について再検討いただけないでしょうか。		ご意見を受けて、令和6年の1月から3月を引継ぎ期間とするよう修正します。	「表1-4 作業スケジュール」の次期事業者への引継ぎを令和6年1月~3月となるよう修正
9	調達仕様書	2–1	2. 1		項番12. 次期システムに係るシステム	表1.4 作業スケジュールでは令和4年9月より「運用テスト・運用準備」と記載されておりますが、表2-1 関連調達案件一覧の「次期システムに係るシステム運用業務の委託」の調達実施時期は「令和4年9月ごろ」と記載されております。 具体的な「運用テスト・運用準備」作業の開始時期と調達実施時期をご提示頂くか、記載の修正をお願いいたします。	スケジュールの明確化のため。	表2-1 関連調達案件一覧の「次期システムに係るシステム連用業務の委託」の調達実施時期を「令和4年8月ごろ」に修正します。	「表2-1 関連調達案件一覧」の「次期システムに係るヘルプデスク業務の委託」および「次期システムに係るシステム運用業務の委託」の調達実施時期を「令和4年8月ごろ」に修正
14	調達仕様書	4-1	4		表4-1 本業務の委託範囲	アプリケーション運用業務に含まれるアプリケーションの運用としてのポータル・コミュニケーションツールについて、作業内容をお示しください。	本業務の委託範囲を正しく理解するため。	ご意見を踏まえ、本調達仕様書の別紙に追記 して示します。	「別紙1_別紙1 システム運用作業一覧」 に追記
15	調達仕様書	4-1	4		表4-1 本業務の委託範囲	「LAN端末」がアプリケーション運用業務の対象にのみ記載され、システム基盤運用業務の対象に記載されていません。LAN端末の特性上、システム基盤運用業務も必要と思料いたしますので、追記をお願いいたします。	本業務の委託範囲を正しく理解するため。	ご意見に沿って修正します。	「表4-1 本業務の委託範囲」の「システム基盤運用業務」に「LAN端末」を追加
16	調達仕様書	4-1	4		表4-1 本業務の委託範囲	アプリケーション運用業務に含まれるプリンターについて、アプリケーションの運用としての作業内容をお示しください。	本業務の委託範囲を正しく理解するため。	現時点では設計・構築中であるためご提示出 来ませんが、サービスイン後に運用作業とし て引継ぎがある可能性がございますのでご留 意ください。	6月以降に実施を予定している運用設計に て確定した情報に基づき、「別紙1_シス テム運用作業一覧」に追記を予定
19	調達仕様書	4-1	4		表4-1 本業務の委託範囲	アプリケーション運用業務及びシステム基盤運用業務に含まれる、情報系システムについて作業内容をお示しください。	本業務の委託範囲を正しく理解するため。	ご意見を踏まえ、本調達仕様書の別紙に追記 して示します。	「別紙1_別紙1 システム運用作業一覧」 に追記
24	調達仕様書	4-2	4. 1. 3		たっては、協会及び工程管理支援等事	「引き継ぐ運用マニュアル等に沿って業務を実施すること」とあるが、第4章では 「運用準備」に関する調達仕様と認識している。運用準備工程においても、業務の実 施が必要となるように誤読されることがあると思われます。	(3) 受託者は、運用業務を実施するにあたっては、協会及び工程管理支援等事業者が提供する運用支援ツールを使用することとし、システム基盤事業者から引き継ぐ運用マニュアル等に沿って業務を実施するための引継ぎ及びマニュアル作成業務を実施すること調達範囲を明確化するため。	容を参考として修正します。	「4.1.3(3)受託者は、運用業務を実施するにあたっては、協会及び工程管理支援等事業者が提供する運用支援ツールを使用することとし、システム基盤事業者から引き継ぐ運用マニュアル等に沿ってエアル作成業務を実施すること」に修正
28	調達仕様書	4-2	4. 1. 4	(1)	設計開発事業者が作成するシステム運 用テスト計画書 (案)に基づき、システム運用テスト仕様書兼報告書を作成の	「システム運用テスト計画書(案)」は、「別紙2 各工程の成果物及び関係者との役割分担」の項番192,193で指す資料の認識でよろしいでしょうか。その場合、資料名が不一致、かつ運用事業者が役務の主となっており、「AP設計開発事業者及び基盤設計開発事業者が作成する」と記載されている内容と差異がございます。対象事業者を明確にしていただけますでしょうか。		システム運用テスト計画書(案)は各事業者が作成し、本業務の受託事業者はそれを基にシステム運用テスト仕様書兼報告書を作成することを想定していますので、調達仕様書の内容にしたがって別紙2の内容を修正します。また、調達仕様書と別紙の資料名称を統一するよう修正します。	「別紙2 各工程の成果物及び関係者との役割分担」の項番192「運用テスト計画書(案)」及び項番196「運用テスト仕様書(案)」の運用事業者の役割は「協」に修正。成果物名称も調達仕様書の成果物に合わせて修正。また、別紙2に「システム運用テスト仕様書兼報告書」を追記。

No	調達仕様 書・委託 要領・要 件定義書	ページ	章	項番	IΒ	当該記載内容に対する意見又は質問	修正を要望する場合の修正案と理由	回答	新
29	調達仕様書	4-2	4. 1. 4	(2)	システム運用テスト仕様書の作成及び システム運用テストの実施業務	「受託者は・・・運用手順や運用マニュアル等に不備を発見した場合には、ドキュメント内容を改定」と記載がありますが、システム運用テストにおいて発見された、運用手順や運用マニュアルの不備については、運用設計した事業者にて修正をお願いします。 システム運用事業者としては、システム運用テストで合格したドキュメント類を引き継ぐものと認識しています。		システム運用テスト期間に発見された引継ぎ対象ドキュメント(運用手順や運用マニュアル)の不備は当該ドキュメント作成事業者にて修正するため、記載を修正します。	「4.1.4(2) 受託者はシステム運用テストにおいて、受託者が作成したドキュメント等に不備を発覚した場合には、ドキュメント内容を改定し、協会の承認を得ること。」に修正
34	調達仕様書	4-3	4. 2		会にて準備する什器や機器以外に必要な機材がある場合は、受託者において 準備すること。なお、協会が準備する	情報系クラウドの運用監視業務において、クラウドサービスの管理コンソールに接続するために以下環境が必要となり、これらは運用事業者にて用意頂くと認識しておりますため、情報を追記いただくことは可能でしょうか。・インターネット接続サービス(モバイルルータ/光回線)※セキュリティ設計上、固定IPの必要あり・端末(収集したログ等を提出するために媒体書き出し可能であること)・HWトークン(セキュリティ設計上、MFAを使用するため)		容を参考として修正します。	「4.2また、本業務を遂行するに当たり、協会にて準備する什器や機器以外に必要な機材"(端末、NW機器、回線、HWトークン等)"がある場合は、受託者において準備すること。」に修正
35	調達仕様書	4-3	4. 2		定常時運用業務 協会システムにおける基盤運用、アプリケーション運用及びセキュ リティ統 括業務に係る業務の詳細については、 『別紙1.システム運用作業一覧』を参 照すること	「表4-1本業務の委託範囲」に記載されている業務及び情報システムに対し、作業項目が不足していると思われます。 現時点で想定される全作業内容を、システム単位で記載願います。		ご意見を踏まえ、本調達仕様書の別紙に追記 して示します。	「別紙1_別紙1 システム運用作業一覧」 に追記
39	調達仕様書	4-3	4. 2. 1	(4)	定常時アプリケーション運用業務及び 基盤運用業務	「受託者は、システムの異常メッセージを検知した場合・・・メールにて情報連携すること。」とありますが、緊急時には電話あるいは対面での情報連携が必要と思いますので、記載の見直しをお願いいたします。		ご意見を踏まえ、修正案としていただいた内容を参考として修正します。	「4.2.1(4)〜メールにて情報連携すること。なお、緊急時には、電話または対面といったメール以外の手段で情報連携を行うこと。」に修正
40	調達仕様書	4-3	4. 2. 2	(2)		「協会システムへのセキュリティ監視」には、外部SOCを活用し、セキュリティアナリストによる分析および最新の脅威情報を加味したチューニング等を含む、24時間365日のセキュリティ監視・管理が不可欠と理解しています。 IDS・IPSにおいては、24時間365日の監視に加え、最新の脅威情報に対応するシグネチャーの適用、過検知対応のためのチューニング・見直しが運用上、必要と考えます。 また、ログ相関分析においても、24時間365日の監視に加え、セキュリティアナリストによる相関分析結果の判断、最新の脅威情報や監視状況に応じた相関分析ルールのチューニングが運用上、必要と考えます。 これらの外部SOCから提供される機能と合わせて、協会システムに必要なセキュリティ水準が維持されるものと認識しています。セキュリティ監視・管理のための外部SOCについては、本調達の範囲内で提供する必要があるとの理解でよろしいでしょうか。	本業務の委託範囲を正しく理解するため、 下記内容を追記願います。 「協会システムで採用しているセキュリティ製品に対応可能な外部事業者サービスを利用し、協会システムにおけるセキュリティ・オペレーション・センターとしてセキュリティ運用監視を行うこと。」		「別途調達した外部事業者サービスにおいてセキュリティ監視やセキュリティ監視やセキュリティ監視を担害の脅威情報を加味したチューニング等が実施される想定である。受託者は、適宜、連携される内容を基に協会システムにおけるセキュリティ・オペレーションセンターとしてのセキュリティ運用監視を行うこと。」を追記
44	調達仕様書	4-5	4. 3	(6)	障害・インシデント発生時及び大規模 災害等の発災時対応業務	「なお、設計工程以降においても・・・」とありますが、本調達には該当する工程は 無いと認識しておりますので、ご要求内容を再度確認お願いいたします。	本業務の委託範囲を正しく理解するため。	「設計工程以降も引き続き」の文言は削除します。	「4.3(6) ~協会のBCPに基づき運用業務を 実施すること。」に修正(なお書き以降 削除)
48	調達仕様書	4-6	4. 4. 1	(3)	(3) その他引継ぎ作業 当該機能のリリース前に、関連するドキュメント類についてAP保守事業者より引継ぎを受け、運用作業を実施すること。	当該機能のリリース前に関連するドキュメント類をAP保守事業者から引き継ぐこととありますが、現運用では当該機能のリリース前ではなく、該当運用作業前までに引継ぎを実施する場合もあると認識しておりますため、追記いただくことは可能でしょうか。		容を参考として修正します。	「4.4.1(3) 当該機能のリリース前もしくは該当運用作業前に、関連するドキュメント類についてAP保守事業者より引継ぎを受け、運用作業を実施すること。」に修正
54	調達仕様書	4-8	4. 9			「表 4-3 納入成果物一覧」に示されております成果物と、別紙2 「各工程の成果物及び関係者との役割分担」に記される作業の成果物との整合性が不明確でございます。作業に対する成果物の明確化をお願いいたします。		ご意見を踏まえ、成果物名称を統一するよう 修正いたします。	「別紙2 各工程の成果物及び関係者との 役割分担」に追記

	==>+ /1 +*			I				I	
No	制達仕様 書・委託 要領・要 件定義書		章	項番	IΒ	当該記載内容に対する意見又は質問	修正を要望する場合の修正案と理由	回答	新
57	調達仕様書	5-11	5. 1		プロジェクト全体の作業体制及び受託者の作業体制を「図5-1 本システムにおける構築作業体制図」に示す。なお、各事業者の役割分担については「別紙2,関係事業者の役割分担」に示す。	別紙2は「各工程の成果物及び関係者との役割分担」の認識でよろしいでしょうか。	プロジェクト全体の作業体制及び受託者の作業体制を「図5-1 本システムにおける構築作業体制図」に示す。なお、各事業者の役割分担については「別紙2各工程の成果物及び関係者との役割分担」に示す。	容を参考として修正します。	「5.1プロジェクト全体の作業体制及び受託者の作業体制を「図5-1 本システムにおける構築作業体制図」に示す。なお、各事業者の役割分担については「別紙2各工程の成果物及び関係者との役割分担」に示す。」に修正
58	調達仕様書	5-2	5. 3	(6)	(6)事業者が閲覧できる資料一覧 閲覧に供する資料の例を次に示す。 ①遵守すべき独自の規定額 ②全国健康保険協会情報セキュリティ 規定 ③過去の検討資料 ④現行システムの設計資料、報告書 等	現行システムと次期システムで本調達の委託範囲に違いが見られますが、本調達で新しく加わる業務内容がわかる資料を閲覧できますでしょうか。 例えば、情報系システムは現行システムと比較して業務内容に差異があると推察いたします。		ご意見を踏まえ、本調達仕様書の別紙に追記 して示します。	「別紙1_システム運用作業一覧」に追記
60	調達仕様書	別紙1 システム運用作業一覧		1~65	システム運用作業一覧	システム運用作業一覧に記載の内容は現行システムの作業だけであり、情報系システムなど次期システムに関連する作業が記載されていない認識です。 次期システムに関連する作業をご提示願います。		ご意見を踏まえ、本調達仕様書の別紙に追記して示します。	「別紙1_システム運用作業一覧」に追記
62	調達仕様書	別紙1 システム運用作業一覧		48~54	アプリケーション運用業務 オペレーション作業	現行のマイナンバー管理システム アプリケーション運用保守事業者にて実施している、アプリケーション運用業務は、「マイナンバー管理システム アプリケーション運用保守業務一式 調達仕様書」の「別紙4_マイナンバー管理システムアプリケーション運用保守作業一覧」に記載されていると理解しており、本調達の別紙 1 「システム運用作業一覧」項48~54と差異がございます。「別紙4_マイナンバー管理システムアプリケーション運用保守作業一覧」に記載されているアプリケーション運用作業を実施する場合、資料の修正をお願いいたします。	調達範囲の明確化のため。	ご意見を踏まえ、本調達仕様書の別紙の記載 内容を修正します。また、本調達仕様書の本 紙への追記をするかも検討いたします。	「別紙1_システム運用作業一覧」に追記
63	調達仕様書	別紙1 システム運用作業一覧		50~54	・「(参考)現行事業者実施回数・頻度」欄 AP保守事業等、関連事業者からの依頼 に基づき作業を実施	「オペレーション作業」には、AP保守事業者等、関連事業者からの依頼に基づき作業を実施とありますが、貴協会からの依頼も作業範囲に含まれる認識でよろしいでしょうか。	左記の認識通りである場合、以下の""部分について、追記をご検討頂けますでしょうか。 「"協会"、AP保守事業等、関連事業者からの依頼に基づき作業を実施」	容を参考として修正します。	「協会、AP保守事業等、関連事業者から の依頼に基づき作業を実施」に修正
65	委託要領	2	1		のために、協会システムが提供する サービスが正常かつ継続的に行われる	調達仕様書本体および別紙1_システム運用作業一覧に「拠点管理業務」の内容が記載されていないようにお見受けします。現行の「拠点管理業務」は、右記①~⑤を対応していると認識しております。(別紙_システム運用作業一覧(拠点管理業務)にて例を記載していますので、ご確認をお願いします) 本公示の際は、「拠点管理業務」の内容を調達仕様書本体および別紙1_システム運用作業一覧に記載をお願いします。	・母王左 知知、シスケル遺南作業一見造加ン 「独生原業別」 「現金原業別」 「日本日 海外衛行隊 「日本日 田 東京 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田	委託要領に記載のある「拠点管理業務」の記載は削除いたします。	「1.業務委託の概要 本業務委託は、協会の加入者によるサービス利用及び協会職員の業務遂行のために、協会システムが提供するサービスが正常かつ継続的に行われるように、協会システムのシステム運用業務(アプリケーション運用業務及び基盤運用業務)及びセキュリティ関連業務を委託するものである。詳細に修正